12月　16日開講

求職者支援訓練　5-08-11-002-02-0139
実践コース　02 ＩＴ分野

AI活用　Java・Python プログラミング科(eラーニングA)(託児)

※このコースはＤＸ推進スキル標準（経済産業省及び独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が策定）対応の訓練コースです。

ハロートレーニング
急がば学べ



安心して受講いただけるように訓練生それぞれの習熟度をチェックし、習得状況の把握に努め、親身に対応します。

本講座のPOINT①

JavaやPythonを用いたプログラム作成、既存ソフトの解析・改修、テストや設計補助といった開発業務ができます。また、一般事務における自動化ツールの作成やデータ集計など、ITを活用した業務効率化にも対応でき、ITSSレベル1以上の資格取得を目指します。

本講座のPOINT②

◎PC、ルーター： 希望者全員に無償貸与します！
※PC・ルーターの貸与を希望されない場合、通信費は受講者ご自身のご負担となります。

◎受講料は無料です。

本講座のPOINT③

【連携託児サービス】
社会福祉法人 美桜里会　桜花第二保育園
さいたま市大宮区桜木町4-570-1
●対象年齢　１歳(離乳食が完了している)～５歳児
●利用時間　９：００～１７：００
※オムツ代は自費になります。
※訓練受講者の費用負担はありません。
※託児施設の空き状況により利用できない場合もあります。
※この訓練コースは託児サービスを利用されない方でも受講可能です。

受講生募集期間　2026年　10月　22日(木)　～　2026年　11月　24日(火)

＊ **お申込みにはハローワークでの職業相談が必要です。募集期間の前から随時、相談できます。**

まずは最寄りのハローワークにお問い合わせください⇒

ハローワークMap

●訓練期間	2026年 12月 16日(水)　～　2027年　6月 15日(火)　6 か月
●総訓練時間	529　時間
●訓練の目標	ソフトウェア開発やシステム開発を行う情報処理サービス事業所において、Java、Python等のプログラミング言語を用いたプログラムの作成、既存ソフトウェアの解析・改修、テスト及び設計補助の作業ができる。また、一般企業の事務部門等において、業務の自動化ツールの作成やデータ集計など、ITを活用した業務効率化の作業ができる。
●訓練対象者	・育児・介護中の者、居住地域に訓練実施機関がない者、在職中の者等、訓練の受講に当たり特に配慮を必要とする者 ・インカメラ付きPC（Windows11以上）とネット環境を用意できる方 ・PC基本操作（タッチタイピング、Office）ができる方
● 定　員	12　名　＊最少開講人数6名（応募人数が最少開講人数未満の場合、中止することがあります）
●自己負担額	教科書代：14,850円 (税込)※価格が改定される場合があります。 パソコン、ルーター：無償貸与　※PC・ルーターの貸与を希望されない場合、通信費は受講者ご自身のご負担となります。 託児サービス利用者の実費負担分 ＊一定要件を満たす場合、受講補助として月10万円の「職業訓練受講給付金」が支給されます。詳しくはハローワークでおたずねください。
●目指せる資格	Python３エンジニア認定基礎試験、Oracle Certified Java Programmer,Bronze SE、Oracle Certified Java Programmer,SilverSE17　※任意受験の受験料は別途自己負担になります。
●訓練実施施設 (受講申込書提出先)	株式会社ソラコムサイテック　埼玉支部 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目398-1 アドグレイス大宮 7階 TEL：050-3785-3826　（受付時間：平日9：00～17：00） 担当：タン・ペギー、古川（コガワ） email：sct.polycolle@gmail.com
●訓練実施機関	株式会社ソラコムサイテック

●お申し込みの流れ

1.管轄(最寄り)のハローワーク窓口にてご相談ください

住所所轄のハローワークにて職業相談を行い、**訓練受講が適切と認められた場合**に受講申込書の交付を受けお申し込みください。

2.受講申込書をご提出ください

本紙　表面【申込書送付先】住所まで申込書をお送りください。

※選考のご案内をスムーズに行うために、**「受講申込書」の　欄外に必ずメールアドレスをご記入**ください。

※**締切日必着**で**申込書の原本**を郵送してください。

3.テストメールをお送りください

お申し込み後 **事務局メールアドレス sct. polycolle@gmail.com**まで**『訓練コース番号』(表面 上部に記載)**『**氏名**』を記載の上、**キャリアメール以外**からテストメールを送信してください。

4.選考日前日までに「受講に関する誓約書」をご提出ください

「受講に関する誓約書」は、ご応募後にメールにてお送りいたします。

※**期日までに提出できなかった場合や提出を拒んだ場合は選考を受けることが出来なくなりますのでご注意ください。**

●訓練カリキュラム

【訓練概要】
主要なプログラミング言語であるJavaとこれからの言語として大きな期待を集めるPythonの学習を中心に実践的な技能を身に付ける。
【eラーニングコース（PC貸出有（無料）、モバイルルーター貸出有（無料））、IT資格、オンライン対応コース、DSS対応】

	科目	科目の内容	訓練時間
学科	就職支援	履歴書・職務経歴書作成指導、ジョブ・カード作成指導、面接指導	6時間
学科	安全衛生	情報機器作業と安全衛生	2時間
学科	IT基礎知識	システム開発の工程	19時間
学科	IT基礎知識	自社開発・受託開発・SESの概要	
学科	IT基礎知識	情報セキュリティ対策、デジタルデータに係る情報セキュリティの重要性	
学科	IT基礎知識	課題解決型のマインドと構造的な思考アプローチ	
実技	Webデザイン演習	HTMLを用いたWebページの作成	21時間
実技	Webデザイン演習	CSSを用いたWebページのデザイン	
実技	Webデザイン演習	JavaScriptを用いたWebページの作成	
実技	Javaプログラミング演習	Javaの基本構文を使ったプログラミングの実施	85時間
実技	Javaプログラミング演習	Javaのオブジェクト指向を使ったプログラミングの実施	
実技	Javaプログラミング演習	Javaの標準APIを使ったプログラミングの実施	
実技	Javaプログラミング実習	MVCを使ったプログラミングの実施	85時間
実技	Javaプログラミング実習	Javaを用いたWebアプリケーションの作成	
実技	Javaプログラミング実習	DAOを用いたデータベース連携	
実技	Pythonプログラミング演習	基本的な変数とコレクションを使ったプログラミングの実施	85時間
実技	Pythonプログラミング演習	基本的な条件分岐、繰り返し処理などの制御文を使ったプログラミングの実施	
実技	Pythonプログラミング演習	Python特有の処理を使ったプログラミングの実施	
実技	Pythonプログラミング実習	応用的なアルゴリズムのプログラミングの実施	86時間
実技	Pythonプログラミング実習	応用的なコレクション、制御構文の使い方の実践	
実技	データベース基礎演習	データの登録、変更、削除、取得の実施	43時間
実技	データベース基礎演習	テーブルの結合と作成の実施	
実技	データベース基礎演習	トランザクション管理の実施	
実技	ソフトウェア開発演習（生成AI活用）	ソフトウェアの設計の実践演習（設計業務の補助として生成AI活用）	85時間
実技	ソフトウェア開発演習（生成AI活用）	要件に応じたプロンプトの作成及びコーディング作業の効率化	
実技	ソフトウェア開発演習（生成AI活用）	完成したソフトウェアのテストの実施	
	職業人講話	「IT業界で働く人の現場の声」（株）Sola.com（6時間）	6時間

●開講式・オリエンテーション(12/16(水)13:30-15:30)　●修了式(6/15(火)10:00-11:00)
●対面指導(訓練期間中週1回9:00-17:00の間で１時間)
●就職支援(12/24・2/25・3/25　14：00-15：00、1/26・4/27・5/25　13：00-14：00)
●キャリアコンサルティング(訓練期間中に2ヶ月に1回のペースで全3回実施します。日時は約1ヶ月前に調整致します。)
※対面指導、同時双方向型授業及びキャリアコンサルティングは、土日・祝日に実施する場合や、終了時刻が最大20時となる場合がございます。
※本コースは、完全オンライン訓練のため、通所は一切ございません。

★事前説明会は実施しておりません。お申し込みをご検討の際にご不明な点がございましたら、表面に記載の連絡先まで、お電話またはメールにてお問い合わせください。

●選考について

選考日　2026年　12月　2日(水)
時間　後日事務局からお知らせします。
会場　オンライン(ZOOM)による面接(15分前後)
選考方法　面接、Googleフォームを使ったPCスキルの確認
※スマートフォンからも参加可能
持ち物　特になし
選考結果発送日　2026年　12月　8日(火)

※受講希望者は、選考日の前日までに「受講に関する誓約書」を提出する必要があります。提出しなかった場合は、選考を受けることができなくなりますので、ご留意ください。

①ご自身のPC・ルーターを使用される場合について
パソコン: OS:Windows11(Mac/Linux不可)CPU:インテルCoreプロセッサー 第7世代以上(Core i5 以上推奨)
または AMD Ryzen プロセッサー 第2世代以上(いずれも2コア以上・2.0GHz以上推奨)
メモリ: 8GB 以上 ストレージ: 256GB 以上 (SSD推奨)
- インターネット環境: オンラインによるビデオ通話を支障なく行える速度
（目安:上りと下りの双方で実測値が1.5Mbps以上を満たす固定回線・モバイルルーター回線）
※上記を満たさない機器での受講参加をご希望の場合は、動作不良や学習進行への影響について、ご自身の責任にてお願いいたします。

②訓練カリキュラム：1週間程度の期間を要する分量で内容に関連性が認められるものを「ユニット」とし、各「ユニット」受講修了毎に確認テストを実施します。
※習得度確認テストにおける正答率が3回連続で8割未満の場合、又は、未受験の習得度確認テストが４ユニット分に達した場合には、訓練実施機関は当該受講者を理由を問わず退校処分とします。

③貸与する通信機器の通信量は無制限ではありません。使用される場合は、通信量上限に達しないよう、計画的にご利用ください。

まずは最寄りのハローワークにご相談ください。
ハローワークMap

厚生労働省・制度説明
「求職者支援制度のご案内」で検索